

図書室通信



社会教育センター図書室
☎28・5449

休館

資料整理のため、3月31日(火)は、図書室をお休みします。

ゆめっ子のおはなし会

ボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。ぜひ親子そろってご参加ください

- ▶とき 3月21日(土) 午後1時30分から
- ▶ところ 社会教育センター幼児遊戯室
- ▶対象 小学校低学年、幼児

絵本の森

ボランティアグループによる大型紙芝居や絵本の読み聞かせを行います。ぜひ親子そろってご参加ください。

- ▶とき 4月4日(土) 午前10時30分から
- ▶ところ 社会教育センター幼児遊戯室
- ▶対象 小学校低学年、幼児

新刊

児童書

わたしとわたし

五味 太郎 作
(福音館書店)

「わたし」の心の中にいるもう一人の「わたし」。「朝ごはんはおいしいと思うわたし」と「ほんとうはお菓子を食いたいと思う、もう一人のわたし」。二人の「わたし」は違う気持ちを抱いてる。わたしって？みんなはどうなの？

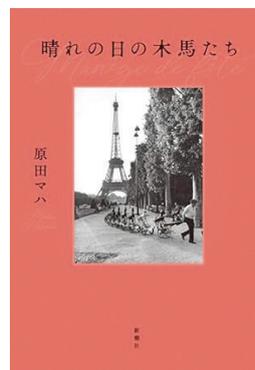


一般書

晴れの日の木馬たち

原田 マハ 著
(新潮社)

倉敷紡績で働く少女すてらは、雑誌〈白樺〉でゴッホの絵を見て心打たれ、「ゴッホが絵を描いたように小説を書く」と自身の道を定める。岡山を去ることになったすてらは、東京へと向かい…。



一般書

弔いのひ

間宮 改衣 著
(新潮社)

ゲームシナリオの仕事が行き詰まり、逃げ場を求めようように応募した小説でデビューしたわたし。しかし作品が商品として扱われることに付いていけず、鬱になってしまい…。



一般書

飲中八仙歌 杜甫と李白

千葉 ともこ 著
(新潮社)

悪政による貧困がはびこる唐代、仕官を願う杜甫は、花形詩人の李白ら憧れの酒豪を訪ねる。型破りな酒仙たちとの交流を通じ、杜甫は民のために皇帝に諫言することを決意するが…。



まだまだ寒い日もありますが、ふとした瞬間に日差しの温かさを感じるようになりました。3月は4月に向けた準備の季節。2月号でお伝えした新たな自転車のルールのように、4月から変わる生活のルールも確認し、新たな生活に備えていただければと思います。

さて、今月号の特集でもお伝えした通り、この4月からリチウムイオン電池等の回収方法が新しくなります。これまで特定の施設に設置されている回収ボックスへの回収でしたが、4月からはごみ収集ルートでの「路線回収」が始まります。モバイルバッテリーや加熱式タバコなどに使われているこの電池は、強い衝撃が加わると火災に繋がる恐れがあり、ごみ収集車や処理施設での事故が全国的に大きな課題となっています。「決められた日に、決められた場所へ」。この新しいルールは、私たちのまちの安全を守るための大切な約束事です。春の片付けで古い小型家電を見つけた際は、ぜひ新しい回収ルールを確認してみてください。

4月からの新しい日々が、皆様にとって事故のない、笑顔あふれる素晴らしい門出となることを心より願っております。

編集後記